



2015年秋号

Nagae/米国新事務所近くのサンマテオ



ブライトリング・ジェットチームの1番機に搭乗

多様性は原因か結果か？

資材調達拠点の開設とカレンダー撮影のため、2週間ほどカリフォルニアに滞在中です。こちらは晴天が続いており、「抜けるような」という使い古された形容詞がびっつりの青空が広がります。一昨日は小型機を操縦して、エアレース会場のステッド空港まで飛んでみました。初めての経験でしたが、いつも取材しているレース会場に着陸できて、おおいに感激しました。

現地法人はすでに登記も整い、社名は六興の六(HEX)と電気(EL)をつなげてHEXEL TECH(ヘクセル テック)としました。米国規格の製品を日本で扱う業者は多くありません。しかしあまりに当然ですが、米国内では多数のサプライヤーが数多くの製品を扱っています。そこでHEXELはサプライヤーを開拓してコストを削減し、日本への船積みも監督して、品物が確実に現場まで届くよう支援します。HEXELのもう一つの業務は、日本の現場に合った製品の開発です。米国資材は施工性をあまり考えていないため、改善の余地が目につきます。そこで現場ノウハウを反映した製品を作ってみようという発想で、今回ダウンライトの承認を米軍から得ることができました。引き続き今後も、いろいろな製品の開発を進めます。また昨日は現地スタッフとGS部のメンバーで設立総会(飲み会)を開き、その先の夢も話しました。内容は割愛しますが、この夢も案外はやく実現できそうな気がします。

多様性と視野の広さを混同していないか？

ところでせっかくカリフォルニアにいますので、アップルの本社を見に行ってきました。新製品の発表が行われた日で、多くの人歩いているのですが、スーツを着ている人は一人もいません。私は「やはりカリフォルニアだな」と思いつつも、何か引っかかるものを感じました。そして気が付いたのは、シリコンバレーってほんとに多様性があるのだろうか、という疑問です。なんというか、とても均質に見えてしまうのです。

最近、日本企業は多様性に欠けるという議論を耳にします。実は私の前職の本社はこの近くにあつて、ランチを食べに行つて同僚の国籍を数えたら8つもあった、という経験もしました。そういう目に見える多様性は確かにあるのですが、考え方とか価値観は全員とても似ていました。ところが別の会社の人と話をする、「アップルらしさ」とか「コンパックらしさ」が感じられます。日本でも似たようなことがあつて、初対面の方と話していたら、「もしかしてホンダのOBではないですか?」と言われました。私もその方もホンダのOBだったのですが、車の話は全くしていません。でもお互いに、仕事上で染み付いた「らしさ」を持っていたようです。こういう「らしさ」をもった企業は、アップルを例に出すまでもなくとても強い印象があります。逆に社員から「らしさ」が感じられない企業もありますが、あまり印象に残りません。そんな話をしていたら、シリコンバレーの企業は採用にあつて、自社の価値観に合うかどうかを厳しく選別していると教えられました。つまりこちらの企業は、多様性を求めているわけではありません。ただ大学など採用の母集団が多様なので、結果として多様に見える社員で会社が構成される、ということのようです。性別とか国籍といった目に見える多様性こそが活力の源だ、と信じる日本の議論とはだいぶ様子が違います。では彼らが重要視している価値(Value)とは、なんでしょう? ビジョンとか理念という言葉は、どうもびっつりきません。そこで思い至つたのが社風でした。先入観にとらわれない考えを奨励する社風、階級や肩書で発言が制限されない社風、性別とか国籍が意味をなさない社風、そんなものこそシリコンバレーの強みなのだと思います。多様性に関し

代表執行役社長 長江 洋一

ていえば、当社は外国人や女性が中核で活躍しており、同業のなかでかなり進んでいます。しかしそれだけでは不十分で、独自の価値観を磨いてゆかねばなりません。そこからこそ六興らしさが生まれ、強みにつながってゆくはずですよ。

第74期を振り返る

さていよいよ、当社の第75期が始まりました。第74期の受注は460億円を超え、税引き前で最高益を更新する可能性もあります。繰り越し工事量も440億円と昨年比で60億円増えており、忙しい1年となりそうです。これら数字に表すことができる成果に加えて、労働災害の件数を年間10件に抑え込むことができました。これは我社始まって以来の成績で、現場での安全活動が見事に実った成果です。改めて、社員のみなさんの努力にお礼を申し上げます。このように素晴らしい結果を収めた第74期でしたが、将来に向けての施策としても前述の米国拠点のほかに、少額建築の一式受注体制の整備、フィリピンから外国人を採用、3年の軌跡最終年度、高齢者の継続雇用にもつて職級定年の廃止、女性の就労改善でくるみマーク認定など、いろいろな種をまきました。本部長クラスの若返りも実施しました。しかしいくつかの課題も残っています。そのひとつが採用で、大卒35名の採用目標に現時点で到達していません。応募者の多寡で採用のレベルを変えると問題が発生するので数合わせは行いませんが、人材産業としてはなんらかの対策が必要です。そこでヒントになったのは、内定をもらった学生が友達を口コミで誘ってくれたことでした。これは毎年同じ研究室から採用を続けてきた結果で、入社後の安心感がポイントだったと思います。地道な活動になりますが、このようなパイプを作つてゆくことが重要です。当社では米軍や超大型マンションのような他社ではできない経験もできます。他社より2年は早く仕事を覚えられる教育システムや、部署利益が還元される成果配分制度もあります。それらに加えて六興の社風を発信し続けながら、当社に合う学生を今後とも採用してゆきたいと考えています。

日本近代五種の理事に就任しました

最後に報告ですが、オリンピック種目の日本近代五種協会で理事に就任しました。近代五種は、馬術、水泳、フェンシング、コンバインド(射撃、ランニング)からなる競技で、世界本部がモナコにある貴族のスポーツです。広報や寄付受け入れ制度の整備など課題山積ですが、同時にボランティアの輪も広げてゆきたいと考えています。お手伝い願える方は、ぜひご連絡ください。

長江 洋一



目次	
第75期 更なる飛躍へ	2~3
2016新卒採用	3
各地の竣工物件	4
ろっこうニュース	5~8
<ul style="list-style-type: none"> ・2週間のインターンシップを終えて ・バラエティに富んだ現場改善事例発表会 ・ネパールへの支援 ・オリジナル製品の工場視察に行きました ・最優秀賞をいただきました ・個人のレベルに合わせた英語学習 ・暑い! 熱い! カートレース ・似顔絵コンテスト褒賞旅行で娘に感謝 	
アニバで有休レポート	7
九州支店 辻さん	
協力会社紹介	7
株式会社エムテック	
家族の絆	8
横浜支店 高橋さん	
お世話になりました	8
小川さん	

第75期 更なる飛躍へ



左上から佐々木本部長・森口本部長・文倉本部長・坂本本部長・芹川本部長 左下から長江本部長・長江社長・菊地副社長・鹿久保本部長

新たな連携

首都圏本部長 文倉 辰夫

第75期より東京第一支店を川上新支店長にバトンタッチし、首都圏本部長として担当することになりました。

首都圏本部はこの他に、千葉支店を清水新支店長、茨城支店を岡本支店長にバトンタッチしてもらい、フレッシュな陣容で再出発することとなりました。

首都圏は都内の大型再開発豊洲新市場等に加え、2020年東京オリンピック関係施設がいよいよ動き出そうとしており、工事は増加の一途をたどっております。こうした環境のなかで着実に受注、施工していくために首都圏7支店の更なる連携を目指さなければなりません。

今期の対策として首都圏本部営業会議において支店間の連携をはかり、支店を超えた営業支援を実施します。施工については、前期より各支店に導入したクラウドを活用し、客先別技術情報の一元化、各種図面・資料の共有を支店を超えて行うなど、徹底した省力化対策を推進していきます。

今後、オリンピック施設施工にあたり首都圏7支店の連携による新たな施工体制を構築していく所存であります。

首都圏本部 受注目標：228億 施工目標：214億

経営力・組織力に注力

東日本本部長 坂本 孝行

前期から東日本本部を担当していますが、1年を通してとても充実した良い船出だったと感じています。これも支店・事業部に関わる全ての社員・協力会社様のおかげだと感謝しています。本当にありがとうございました。

前期はできるだけ多く支店・事業部に顔を出すことを心がけました。そこで分かったのが、六興電気の社員は個性的で強く、支店・事業部の経営方針も画一的ではなく、支店長が地域性と社員の能力を考えて運営されていることです。六興電気の強さと若干の怖さを確認できたことが私にとって前期の最大成果です。

今期は前期に引き続きになりますが、できる限り支店・事業部に顔を出して皆さんと話をしていきます。私は技術的・営業的なサポートはできませんが、人事・経理財務・総務の経験を活かして支店運営にとって「使い勝手の良い」役割でいようと思います。そして前期から始めている「経営力・組織

力」の教育を行い、次世代の会社・支店の経営層育成も手がけていきたいと考えます。これは新たに東日本本部に異動になった日高専務にもご協力をいただく予定で、若手社員の発掘と育成をお願いしています。

今期も良い事業年度となるよう皆で頑張りましょう！

東日本本部 受注目標：72億 施工目標：77億

企業力の充実

西日本本部長 芹川 健彦

西日本本部は、前期まで日高専務の下、「各支店の組織力のUP」、「利益を生み出す考え方の徹底」などを中心に取り組んできました。

今期は、この考え方を基本としながら、更なる発展を目指します。それはお客様から見た当社の位置づけを上げていくことです。今後の受注環境、利益確保の環境はどうなっていくかは分かりませんが、確かなことはお客様に必要とされない企業は生き残ってはいけないということです。当社の位置づけを上げていくことは、お客様から当社がいかに必要と思っただけかです。

お客様が求めているのは、当社の「施工力」・「技術力」・「提案力」であり、積算部門、工事部門は、その質をいかに上げていくのか、営業部門はそれを基に、いかにお客様に対して「信用」を得ていくのか、西日本本部としては、その施策を各支店の部門レベル、個人レベルで行っていかうと考えています。そういった一人ひとりの信用の積み重ねが「企業力」となり、「六興電気を永世に伝える」ための大きな要因となると考えるからです。

西日本本部 受注目標：124億 施工目標：129億

新たな体制へ

企画推進本部長 長江 純

第75期より企画推進本部と開発営業部が統合されることとなりました。

企画推進本部は主に官庁物件の情報収集と営業支援を行う部門で、開発営業部は当社の重要顧客を中心に民間の施主を対象とした受注支援を行う部門です。

統合の狙いは、近年「異業種JV」、「デザインビルド」等、通常と違う発注形態が増加しており、またオリンピックを控え大

型工事がさまざまな新しい形態で出件されることが予想されます。これらに対応し、より効果的に受注支援活動を行い業績に貢献することが1番の目的です。

また、両者にはそれぞれ膨大な量のデータがあり、それらを営業資源として活用することで何か新しいことができるのではと、漠然と考えています。以前からある「官」、「民」、といった分類を超えた活動ができる体制をつくり、将来の受注環境の変化に備えたいと思います。

～新任部署長挨拶～

信頼・評価される受注と施工にチャレンジ

東京第一支店長 川上 康弘

支店長という大役に緊張しておりますが支店員にやりがいと達成感を与え、活気ある支店を目指すべく職責を全うしてまいります。



東京第一支店は新体制となり4期目を迎えますが、初代支店長の文倉本部長からの3年

に渡るご指導により、支店に一体感が生まれ、風通しの良い支店に変わりつつあると感じております。

第75期からも部課間の会話が弾み、何でも話し合える連携の取れた支店を目指します。ただし現状に満足することなく常に緊張感を忘れずに一人ひとりが知識、技術のレベルアップに努めて、「お客様から信頼される営業と評価される高品質な施工」を目標に支店一丸となって取り組んでまいります。

今後、首都圏の受注環境は、仕事量の増大が予想されます。若手社員を4年目には一人立ちさせる教育、早期の情報提供による協力会社の皆様との施工体制の強化、そして近郊支店との情報を共有した連携強化に努め、信頼・評価される受注と施工をスローガンに受注・施工・粗利目標の達成に向け常に足元を見つめながらチャレンジしてまいります。

新生茨城支店、発進!

茨城支店長 岡本 茂



このたび、3年間務めた千葉支店を清水新支店長に引き継ぎ茨城支店長を務めることになりました。

3年前同様、また新たな使命感と責任の重さを痛感しております。予想外の早さでまたこのような原稿を書くこととなり

少々困惑しておりますが、茨城支店の現状を見ると物件の量や規模など受注環境も決して楽観視できるものではなく、社内においては若手社員の不足などによる体制の問題などいくつかの課題を抱えてのスタートとなります。

しかし永年に渡り茨城という地で営んできた支店を、今後も地域に密着・貢献しながらさらに発展させていくために熱い決意を持って臨んでいく所存です。

第75期は今までの伝統を引き継ぎながらも新しい支店の基盤作りの1年と考え、課題の1つである人材の成長と育成に重点をおいてまいります。若手に限らず中堅、ベテランもさらに技術力のアップを図り、若手社員の育成には全員で目を配り、支店全体の「人材力」の向上を目指します。

少人数でも全員が明るく・楽しく一致団結した「新生茨城支店」として目標達成に邁進してまいります。

継承しよう技術力!



千葉支店長 清水 光茂
今期より千葉支店長を命ぜられ、支店全体の舵取り役という重責を担うことになり、身の引き締まる思いです。

千葉支店は、得意である大型マンションや社員寮、医療施設等を基幹として継続受注していき、更には物流や商業施設など概算見積りからの協力体制を強化し、積極的にチャレンジしていきます。受注の選択肢を増やし、客先の要望に応えられる支店を目指します。

また、施工体制として、今後のオリンピックを控えた人手不足に対応していくため、今こそが若手の育成、ベテラン代理人の少人数での現場運営方法構築の時期と捉え、施工体制の強化を図ってまいります。工事部員の連携はもとより、営業・工務・積算・CAD・管理室が一体となって現場業務を分散化させる協力体制を確立し、千葉支店全員で現場を竣工させる、という一体の意識を全員に浸透させていきたいと思っております。

結果として労働時間の短縮、施工力のアップ、目標を達成し利益を出せる支店となるような仕組みを構築していきます。千葉支店を繁栄させ更には、自分も成長していきたいと切に考え邁進してまいります。

お客様と共に成長させていただくために

九州支店長 田中 文憲



このたび、九州支店長を仰せつかるに当たり、日々その責任の重さを痛感し身の引き締まる思いです。

第74期までの5年半、沖縄営業所長として故本村前所長の遺志を受け継ぎ、沖縄営業所及び米軍工事の発展のため、努めてまいりました。

今、振り返り、もっとも重要だと感じますことは、お客様お一人お一人と真正面から向き合いお客様が何を望んでいるか?また、どうすればそのことを達成できるか?を常に考え、苦楽を共にさせていただき、そして信用を得て、共に成長させていただくことだと考えております。

第75期より九州支店長を務めさせていただくにあたり、前支店長の芹川本部長を始め、歴代の支店長の皆様が築き上げて来られた九州支店を守り、そして更に発展させていくために、社員一丸となって「お客様と共に成長させていただくために」を第一に努めてまいります。

不慣れな点も多く、ご心配をおかけすることもあるかと存じますが、何卒、ご指導いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

2016新卒採用 年末まで継続

採用スケジュール変化への対応

経団連の指針の変更により、2016年3月に卒業する学生の採用活動のスケジュールが3カ月後ろ倒しとなりました。また、他企業の求人数が増えたこともあり、当社の採用活動は苦戦を強いられ、エントリー数も昨年に比べ半減しました。戸惑いながらの2016年度採用で分かったことは、早期に学生と出会うことの大切さです。2017年度採用でも多くの説明会を行い、できるだけたくさんの学生と出会うと考えています。今後も各支店の方々と力を合わせ、将来の六興電気を担う人材を採用していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

入社まであと半年

10月1日、2016年度入社内定式を芝パークホテルにて執り行いました。今回参加してくれたのは、日本の大卒内定者18名とフィリピンの大卒内定者2名の計20名です。フィリピンから来た2名もだいぶ日本語が上手になっており、日本の大学生とも頑張って会話をしていました。一方、高卒採用でも16名の入社が内定しています。入社まであと半年となりましたが、全員が元気に新入社員研修に参加してくれることを期待しています。(人事部 河上 美幸)



内定者が集まりました

内定者から一言いただきました

サレジオ工業高等専門学校 電気工学科 原 拓也さん

六興電気とのご縁は、今年の夏休みにインターンシップに参加させていただいた時から始まりました。就職活動では、他社からも内定をいただき正直なところとても迷ったのですが、高専で学んだ知識をより活かすことができると感じた六興電気を選びました。

入社前にできるだけたくさんの資格を取得しスタートダッシュをかけながらも、同期のみんなとは仲良く和気あいあいと、そして仕事ではミスなどからしっかりと学び、次の仕事に活かしていきたいと思っています。

東京電機大学 工学部 電気電子工学科 阿部 翔悟さん

六興電気との出会いは、学内で行われた卒業生による会社説明会でした。そこでお会いした先輩社員に憧れ、第一志望の企業となりました。あえて難しい言葉で格好をつけたりはせず、強い意志を持って面接試験に臨んだ結果、晴れて内定をいただくことができました。

内々定者懇談会や内定式で同期の仲間となるメンバーと顔を合わせる機会があったのですが、切磋琢磨して早くカッコイイ六興マンになれるよう日々励みます。



内々定者懇談会で東京タワーに登りました

～部署経営標語～

東京第一支店

信頼される受注活動と堅実な施工で

「目指せ70億・目指せ安定運営」

東京第二支店

一致団結

東京第三支店

顧客満足でがっちり

茨城支店

全員が知恵を出し 全員が行動し 全員が団結して

目標達成しよう!!

北関東支店

もう一步先を目指そう!

千葉支店

継承しよう技術力・交渉力・行動力!

地力アップで目標達成!

横浜支店

身につけよう 質問力と 80%でも 即答力

北海道支店

六興はお客様の立場で

お客様は六興の立場で「信用信頼」

東北支店

時短で作った自分の時間を有意義に使ってみよう!

新潟支店

楽しくなければ仕事じゃない

手間ひま惜しまずやりとげる!

静岡支店

帰らない、帰れない、帰りたくない、を放置しません

名古屋支店

第二ステージの幕を開けよう

「自分たちの力で客先を掴め!!」

☆新たなチャレンジ元年☆

エンジニアリング事業部

一人ひとりが主人公! 力を合わせて

次の十年を創造しよう!!

大阪支店

働きがいがあり 魅力ある「大阪支店」を

神戸支店

進化から継続へ 共に楽しく豊かに

エネルギープラント支店

客先との信頼関係を構築する、安全・品質管理の徹底
無災害・不適合ゼロの75期

中国支店

常に確認しよう 部署の課題は自分の課題

自分の対応は部署の対応

九州支店

「お客様と共に成長する為に」常に考えよう!!

グアム支店

MILCON

企画推進本部

信頼の頂ける部署になります!

グローバルサポート部

Don't be afraid of any change & Challenge

各地の竣工物件

S・Tecフーズ(株) つくばファクトリー



契約先	㈱熊谷組
設計監理	㈱熊谷組
工期	2015年1月～2015年7月
施工場所	茨城県土浦市本郷
建築概要	延床面積 2,869㎡、S造 地上2階
施工部署	茨城支店
協力業者	㈱久工・菊地電設

既存工場を稼働させながらの施工

当現場は茨城県土浦市の郊外、配送センターや工場が立ち並ぶ東筑波新治工業団地内に位置しています。土浦市は茨城支店の所在地で、毎年10月には日本三大花火大会の1つ“土浦全国花火競技大会”が行われることで有名です。

今回の物件は、レトルト食品・チルド食品等の製造などを行っている食品工場の新築工事で、既存工場の同敷地内に新たに工場を建設する内容でした。新設キュービクルは、敷地内の既設キュービクルの隣に設置しました。新設キュービクルは第一変電所へ、既設キュービクルは第二変電所へ変更して電源供給をするため、停電切替を伴う工事も行いました。また、食品工場なのでクリーンルーム仕様の工事、冷蔵室・冷凍室の工事などがありました。

停電切替工事は、既存工場が24時間稼働の工場だったため、「極力生産を止めたくない」「できるだけ工事の期間を短くしてほしい」「どうしても止めることができない機器があるのでバックアップをしてほしい」と要望があったため、停電作業の日程調整・バックアップを要する機器の確認などの打合せを綿密に行い、無事時間内に完了することができました。また、クリーンルーム仕様の工事、冷蔵室・冷凍室の工事では、既設工場と同じ仕様になるよう、施工に注意を要しました。S造の工場であるため工期があまりなく、また天井が高く高所作業車を使用した配線作業やラックの吊り込みなどの危険作業、限られた日程・時間での停電切替作業などがありましたが、先輩社員・協力業者の協力のもと無事故・無災害で竣工を迎えることができました。

今回、自分自身初めて工場の現場だったのですか、工事を行っているすぐ隣に既存工場があったので何度か見学をして参考にしました。また、茨城支店で同時期に似ている工場の現場を施工しており、施工方法やどのようなことに注意しながら作業をしていくのかを確認でき、スムーズに施工できたと思います。(茨城支店 飯山 徹)

千葉労災病院

契約先	独)労働者健康福祉機構
設計監理	㈱岡田新一設計事務所
工期	2011年4月～2015年5月
施工場所	千葉県市原市辰巳台東
建築概要	延床面積 30,060㎡、RC造 地上7階 400床
施工部署	千葉支店
協力業者	(有)イシデン工業・(有)ラインテック 東亜電設工業(株)・(株)東葉テクノ



無事故のために作業は地道に

当物件は千葉県の中心に位置する県内最大面積を誇る市原市にあります。県内の基幹病院として地域にも密着しており、また日本医療機能評価機構の認定病院にもなっております。

工事の内容は古い建物を壊しながら新しい建物を建造していくという計画の基、2011年4月から工事が開始されました。放射線治療棟の建設から始まり、診療棟新築、仮設外来、外来棟改修、既存解体、ストリート棟新築、外構工事といった流れで工事は進んでいきました。当社の施工範囲は、診療棟5階～7階電気設備一式、通信用幹線・仮設外来・外来棟改修・ストリート棟・外構工事全般でした。

当初の完成工期は2014年3月だったのですが、設計変更等により最終的には14ヵ月延長で、2015年5月竣工という丸4年以上もの長い工期になってしまいました。何よりも病院を稼働しながらの工事のため、騒音や搬入車両、作業員の行動等、至るところまで気を配り工事を進めてまいりました。

1番苦労した点は、既存部分の改修に伴い撤去する物、撤去できない物の見極めで、特に外来棟改修に伴う撤去工事では、建物を通過し他施設へ横断しているケーブルや、不明なケーブルが所々にあったため間違えて切断しないよう現地表示を行い、作業員全員にも周知徹底した点でした。このような作業は地道にやっていくしかないと思い、日々現場立会いや調査、施設関係者への確認を行いながら進めていきました。現入してから丸3年、無事竣工を迎えることができ内心ほっとしております。(千葉支店 今関 浩一)

仙台市田子西第二復興公営住宅



契約先	佐藤工業(株)
設計監理	㈱久米設計
工期	2014年4月～2015年6月
施工場所	宮城県仙台市宮城野区
建築概要	延床面積 10,386㎡ RC造 地上7階 168戸 2棟
施工部署	東北支店
協力業者	大日電気工業(株)

東北復興の一助に

当現場は仙台市が民間事業者から復興公営住宅を公募し、事業者が建設する共同住宅を仙台市が買い取る事業の復興公営住宅になります。

建物概要は1棟が143戸、もう1棟が25戸及び集会所がある計168戸の建物になります。住戸内の設備は特別な仕様はないのですが、市内で既に完成し、入居が開始されている他の公営住宅の入居者の方からの使い勝手の要望を元に、市が仕様を修正していくことがあったので、仕様の変更確認は打合せのなかで密に詰めていきました。

建物は1棟が1フロア22戸、もう1棟が1フロア5戸で内装工事の工程が厳しいと感じていましたが、建築、設備業者との工程調整、またその工程に合わせての協力業者の人員配置を行うことで、工程の遅れもなく無事故・無災害で工事を終えることができました。また外構工事敷地が広がったのですが、足場が立つ前に各棟の渡りの埋設配管も終わらせることができ、幹線敷設工事も遅滞なく行うことができました。

被災地はまだ復興の途中で復興住宅も不足しておりますが、当物件で微力ではございますが復興のお手伝いできたと思います。(東北支店 林 健太郎)

特別養護老人ホーム妙高縁

契約先	㈱加賀田組
設計監理	㈱宮川設計
工期	2014年9月～2015年7月
施工場所	新潟県妙高市志
建築概要	延床面積 4,648㎡、S造 地上3階 90床
施工部署	新潟支店
協力業者	㈱東光クリエート ㈱雲田商会



地域環境に即した施工計画・提案

当現場は妙高戸隠連山国立公園の妙高山の裾野に位置し景観は最高な場所ですが、冬季は積雪2m以上となります。工事は冬季間も継続したため、除雪・消雪設備がない中機械で除雪し、仮設井戸ポンプで消雪するなど作業員通勤車の駐車スペース確保で苦労しました。全業者に駐車割当てで制限されるため、相乗りで現場通勤せざるを得ませんでした。こういった環境であることを踏まえて屋外QB・外灯等を除雪に支障のない配置と消雪散水等をQB周囲に設置依頼及び基礎高を60cmにして雪害を回避できるよう検討しました。

建屋内は老人ホーム80床、ショートステイ10床、厨房設備、地域交流スペースです。交流スペースは災害時の地域避難場所対応なので照明・コンセントは発電機回路対応、発電機は約1週間運転可能なオイルサービスタンクと長時間仕様となっています。現場では創意工夫VEで当社改善事例を参考に提案、居室照明コンセントをユニット化(現場施工)、防火区画



2m以上の大雪のなかの作業

貫通を極力少なくなるよう配線検討しました。

苦労したことといえば、補助金事業で3月末70%出来高を施工しなければならないことでした。幹線の布設を完了するために屋外管路を布設し、QBの基礎(建築)を降雪前に打設し、基礎に雪囲い屋根取付けを行いました。QB基礎をピット構造にしたことで積雪の1番多い2月中に先行布設できました。内装工事においてもS造3階建てであり、耐火被覆が終われば全フロア同時施工になることを想定し、協力業者2社体制で計画、耐火被覆の終わった後から先行配線し支障なく、冬季間も順調に工事を進めることができました。(新潟支店 樋口 隆)

ろっこうニュース

2週間のインターンシップを終えて

この夏、総勢26名(理系23名・文系3名)のインターンシップ生を受け入れ、施工管理やスタッフの仕事を体験していただきました。現場見学や社長懇談会を通して、少しでも当社の仕事や雰囲気が伝われば幸いです。また、今後もイベントを企画しておりますので、就活前の情報交換の場としてご活用いただければと思います。ご参加いただいた皆さん、今後ともよろしくお祈りします! (人事部 池田 照浩)

参加者から感想をいただきました。

明治大学 政治経済学部 田上 沙弥香さん



人事部・経理部・開発営業部・マネジメントサポート室で2週間お世話になりました。さまざまな業務研修に加えて、長江社長との座談会にも参加させていただいたことは大変良い経験になりました。

また、現場見学もさせていただき、建設業界への理解を深めることができました。業務や社員の方々との交流を通して、自分を見つめ直す良い機会にもなりました。ただ作業するのではなく、自ら問題を見つけ解決し、付加価値をつけられる社会人になれるように努力したいと思います。

今回はお忙しいなかでご指導いただきまして本当にありがとうございました。貴重な経験を今後活かしていきます。

バラエティに富んだ現場改善事例発表会



聞く側も真剣に聞き入っていました

猛暑真っ盛りの7月31日、今回で8回目となる事例発表会がホテルJALシティ田町にて行われました。本年度は全国より約110名の社員が集まりました。

当社の得意とするマンション工事や米軍工事での事例はもちろん、病院でのユニットケーブル活用など、当社の強みを活かした改善事例が発表されました。また、新たな試みとして電気・設備を同時に管理するマルチプレーヤー構想や2年生社員の現場管理など、バラエティに富んだ発表があり、今後が楽しみな内容となりました。どの社員も自分の現場で活かせるヒントを探すため、真剣な表情で各発表に聞き入っていたのが印象的でした。

社長より、若手社員の活躍から“新人賞”を創設してはどうかとの提案があり、来年度の発表にますます期待の会となりました。(技術本部)

受賞者から感想をいただきました。

最優秀賞



今回の発表は、マンション現場でのユニット化を病院でできないか検討し、実施したことをまとめました。実際ユニット化に変更した結果、現場の職人さんたちからは施工がやりやすいと好評でした。現在まで、大きなトラブルもなく工事が進んでいるのも現場でのチームワークが良いからだと思えます。今回この現場の担当してくれた志賀支店長はじめ

施工検討会でアドバイスをしてくれた多くの方に感謝しています。今後はこの賞だけでは終わらず創意工夫努力賞の金賞を狙って竣工まで現場一丸となって、もうひと頑張りしたいと思います。(新潟支店 村上 健志)

優秀賞

発表資料を作成するにあたり、現場で苦労したこと、職人さんに怒られたこと、泣かされたことなど…良い思い出がたくさんあった現場だったと改めて実感することができました。発表では緊張のせいか、少し声が小さくなってしまったことが悔やまれますが、このような舞台で発表する機会はそう多くはないと思うのでとても良い経験ができました。



また、今回受賞することができたのも、現場に足を運んでご指導してくださいました先輩方や、現場で汗を流してくれた職人さんのご協力のお蔭だと思っております。ありがとうございました。(中国支店 西浦 修平)

<表彰一覧及び発表内容>

最優秀賞

病院施工のユニット化 (新潟支店 村上 健志)

優秀賞

2年生とマンション経験「0」の職人で粗利確保 (中国支店 西浦 修平)

優良賞

電気・設備同時施工における省力化
目指せマルチプレーヤー!! (東京第二支店 森 和明 他)

メカニカル設備点検及び盤内機器更新作業の効率化
(エネルギープラント支店 根城 典悦 他)

特別賞

MB新工法における現場改善事例と今後の課題
(北関東支店 飯村 美晴)

営業特プロで“気付き”の連続



ま、まさかの展開に…

皆様お疲れ様です。中国支店の田邊でございます。昨年5月に営業職として広島に転籍し、早1年と数カ月が経ちました。こちらで知り合ったお客様にはワイン党が多く、まさか自分がこの歳(47)でポルドーを語るには、新鮮な日々を過ごしております。

さて今回は7月10日、11日に行われた営業特プロ研修についてのご報告です。今回もソフトブレン・サービス棟様監修のもと「リーダーとは何か。リーダーシップとは何か。」を掘り下げてまいりました。まず参加者31名を5チームに分け、1時間程度の、ある種の“ゲーム”を行います。その結果チームに優劣が生じ、それぞれ勝った負けたと一喜一憂します。その後、その結果を基に振り返りが始まるのですが、そこで受講者一同ゾツとするのです。これが我々の職場であったなら!? 1時間のゲームは部署運営の縮図でした。

皆様これだけ覚えてください。「リーダーシップはリーダーだけが発揮するものではない。全員が各所において発揮するものである。」私も支店に持ち帰り、この学びを“共有”し、実践しております。(中国支店 田邊 正彦)

ネパールへの支援

4月25日大地震が起き、すぐにネパール大使館に訪問し、状況を確認しました。大使館としても突如起こった大震災に日本国内対応で手いっぱいの様子で、なかなか情報が得られませんでした。なんとか現地に直接的な支援ができないか、と考えていたところ、当社が採用した外国人(フィリピン人)の日本語教育を依頼しているアルファ国際学院長梶浦 玄器様よりこちらの団体をご紹介いただき、何度も連絡を重ね、支援先として決定しました。

(マネジメントサポート室 宮崎 知美)

特定非営利活動法人 ラブグリーンジャパン

ネパール現地駐在 理事長 相川 政夫 様

この大地震は、25年の活動で初めて仲間の不慮の死もありました。当時現地は雨季に入っており、緊急的な措置としてテント1,500枚を配布しました。その後、トタンの購入、ビニールシートの配布、バイオガス装置やトイレの修復などを実施しました。現在、カトマンズ市内の回復は早いですが、住居を失った村の再建は始まったばかりと断言できない状況にあり、公共施設の修復は安全地帯(避難場所)としての確保も兼ねているため急務となっています。地震から5カ月が経過するなか、今後も諸問題を洗い出しつつ、優先順位を決めて支援していきます。貴社の支援もそうしたなかで、村のため、ネパールのためになるように活用させていただきます。



支援する村の被害状況



住民と村再建に向け話し合い

オリジナル製品の工場視察に行きました



無事検査を終えたダウンライト



総勢100名以上の方が製造に携わっています

米軍工事で使用される資材は、米国独自の基準と品質確保が求められます。そのため、資材の調達・物流段階の品質確認・チェックが必要です。今までも納品前に数量や外観の確認を行うなど、いろいろと手を尽くしてきましたが、製品本体の品質まで確認することができませんでした。更には、製品自体が必ずしも施工を考えらえた製品となっていないこともあり、現場での取付けや不整合に悩まされてきました。そこで、思い切った対策として、米国仕様の資材の開発と製造にチャレンジすることにしました。

第一弾は、シーリングファンを製造しました。現場へは既に納品し、無事に竣工しています。また、第二弾には、ダウンライトを製造しており、現在、軍からの承認を得て納品までこぎ着けました。

今回は、このダウンライトの品質向上を目的として、現場担当者と一緒に、実際に製造をしている工場視察を行いました。事前に品質検査項目を決める際には、現場の意見を積極的に取り入れ、ノイズ・振動の確認などを項目に組み入れました。またダウンライトの製造ラインは1日に2,000台を量産できると聞いていたので、ある程度オートメーション化されていると予想していましたが、ほぼ手作業でそれぞれ製造分担されていた状況に驚かされました。

今後、現場の意見と米軍側の求める事項を吸い上げて、米国独自の基準を網羅できる製品の開発・製造を検討していきます。

現地を体感して

工場視察に行った地域の中心地には、30階以上の建物が建ち並び、そのほとんどが細長い構造の高層マンションでした。地震がくれば倒れるのではとあってしまいました。

地元の方に話を聞くと、3年～5年に1回、震度2程度の地震がくるくらいだそうです。国や地域ごとに耐震対応なども違うのだと実感させられました。

(グローバルサポート部 根尾 賢蔵)



外部の足場は竹で組まれていました

移動した電車内の様子

最優秀賞をいただきました

三井住友建設様様の現場改善事例発表会が開催され、昨年より携わっていた「K2プロジェクトC棟建設工事」の事例発表が選考会を通過し、設備部門で最優秀賞をいただきました。

当現場は化粧品の製造工場で、防爆エリアやクリーンルームがあるなか工期が非常に短く、そして年末に「仕上げ工事」「受電」が予定されていました。そこで、防爆型埋込み型蛍光灯を仕上げ、工事前にスラブから吊り込み、器具付けのほとんどを先行し完了させることを考え、実行しました。結果、忙しい時期も突貫作業が減り、労務も平準化し工程の短縮にも貢献できました。

ただ、この試みは建築職員をはじめ、仕上げ業者全員が初めてのことで問題点や苦労も多く、一度は断念をしました。しかし結果はついてくると信じ、再度携わった関係者が一丸となったことでよい結果に導くことができました。

(横浜支店 本間 友彦)



先行作業と一致団結が功を奏す

個人のレベルに合わせた英語学習



We just clicked

昨年9月にスタートした新・英語学習プログラムは、9月26日に開催したR-1グランプリ2015をもって終了しました(結果は次号で掲載

します)。最後のEnglish PartyではTommy先生も加わり大いに盛り上がりました。皆さん1年間お疲れ様でした。

第二期英語学習プログラムは、10月より13名を対象にスタートしています。英語に興味がある方は気軽にお問い合わせください。(マネジメントサポート室 木内 久瑠美)

受講者から感想をいただきました。

継続は力なり

沖縄営業所に赴任し、米軍工事に携わって約9年が経過します。米軍工事をやるにあたり避けて通れないのが英語。外国人の話している意味や、英語の文章が分かるだけで仕事のスピードも変わってくるのに…と思いつつも、今まで自主的な勉強を行いませんでした。いつかは勉強しようという熱い思いを温め続け、ついに今回、くもん受講を決めました。

くもんは中学生レベルの基礎部分からカリキュラムがスタートしました(最初の実力テストの結果です…)。内容は非常に取り組みやすく、自分のレベルに合っているので、楽しくできました。しかし、やはりこれを継続するというのは大変なことで、仕事が忙しいときは後回しになったり、休みの日に遅れた分を挽回したりと、苦労もしましたが、気が付けばあっという間に1年間が過ぎていました。

実力は正直まだまだ目に見えるほど上がったとは言えません。ただせつかく英語を勉強する機会を与えていただいているので、この機会を無駄にせず今後も継続し、仕事に役立つよう頑張っていこうと思っています。Thank you!

(沖縄営業所 嶋田 和洋)



ポイントは聞く・書く・読む

新メンバーで、スタッフ系研修を実施

8月21日、22日、IPC生産性国際交流センターにてスタッフ系研修を行いました。この研修は若手スタッフ系社員を対象としたものです。昨年も実施していましたが、今年は参加者を変え、新たな15名のメンバーで行いました。

研修のテーマは、「問題点を見出し、解決ができるようになる」です。これからの六興電気を担う若手社員の皆さんに、「自ら問題点を発見する目を身につけてほしい」ということが研修の目的でした。研修では、グループ討議をメインに実際の業務に即した事例や、部署・会社という少し大きな視点での事例を基に、問題点・解決策を考えたり、各自が自分の業務で起こりうる問題点の要素について考え、発表したりしました。

こういった研修は初めてという方もいたようですが、皆さんが積極的に意見を出し合い、中身の濃い時間を過ごしていただけたのではないかと思います。また、普段はなかなか会う機会のない本社と支店の社員同士がグループ討議や懇親会を通して交流し、お互いの業務や考え方について理解を深めることができた点も、今回の研修の大きな意義であったと思います。来年以降も、何らかの形でこういった機会を作ることができればと思います。(茨城支店 藤野 広実)



発表は緊張します

それ、いいね!アワード2015 結果発表

今年度の応募総数は183件(重複含む)にのぼり、昨年度より多くのアイデアが集まりました。総選挙では、各アイデアに対し多くのコメントをいただきありがとうございました。アイデア実現化の際に参考にさせていただきます。残念ながら表彰に選ばれなかったアイデアでも、発想力に優れたアイデアがたくさんあり、それらも実現化に向けて動いていく予定です。受賞された方には褒賞金と賞状が授与され、ご応募いただいた全ての方に参加賞としてオリジナルクオカードをお送りします。ご参加いただき、ありがとうございました。(それ、いいね!アワード 実行委員)



Best of それ、いいね!を受賞

<表彰一覧>

Best of それ、いいね!

図面作成大会 (大阪支店 稲垣 大輔)

金賞 KYカレンダー (中国支店 得平 衡)

銀賞 どこでも保養所 (人事部 河上 美幸)

銅賞 スポーツフェスティバルの開催 (人事部 鈴木 香理)

夏休み お父さんお母さんの職場見学ツアー (東京第三支店 吉田 茂樹)

ピカイチ賞 ※総選挙の投票数による表彰

バースデープレゼント (マネジメントサポート室 濱田 拓磨)

※類似アイデアのため、まとめています (技術部 斎藤 由徳)

(北関東支店 水野 満)

(大阪支店 稲垣 大輔)

暑い!熱い!カートレース

7月19日に企業対抗カートレースを開催しました。今年は、9社23チーム、総勢150名以上の方にご参加いただきました。



大人も夢中になった流しそめん

午前中はフリー走行。炎天下での運転は、10分もすれば滝のような汗が噴出し、本番前にもかかわらず皆さんシャワーを浴びたようになっていました。お昼は毎年恒例となっている各社持ち寄りのパーティを楽しみました。当社は今年は夏らしく流しそめん(お子さんにも大人にも人気でした)。その他には炭火焼ハンバーガー、タコスや焼鳥、スイカなどをおいしくいただきました。

午後はいよいよ2時間耐久レースです。スタート位置に23チームが並んだ姿は何とも壮観。酷暑のなかでのレースは「カーブでのスピニングや機械トラブルは命取り」と各チームの作戦が交錯し、大接戦でした。結果は、長江社長チームが作戦勝ちで、二連覇となりました。

来年は初心者の方や観戦の方はもちろん、長江社長のチームを倒していただく、猛者の出場をお待ちしております。
(マネジメントサポート室 岡田 珠代)



女性も大活躍

似顔絵コンテスト褒賞旅行で娘に感謝

土曜、日曜の休日に、USJではしゃいできました。何より楽しみにしていたのは子どもたちで、1番の目的はハリーポッター!実際にハリーの世界へ行くとお土産の嵐でした(泣笑)他にもジョーズ、スパイダーマンと楽しみ尽くしました。

我が家には1歳の女の子もいるのですが、ジョーズのアトラクションで泣くことなく(かなり顔を強張らせていましたが)、楽しめたのかなと思います。帰ってきて「ここ日本?」と子どもが言い、かなりハリーの世界が印象的だったみたいで、「次はいつ行くの?」と聞くほどでした。



良い思い出になりました

家族旅行に行くのも5年ぶりくらいだったので、親のほうもテンションが上がり、お土産に食べ物にかなり満喫させていただきました。

この旅行で家族サービスも兼ね、一石二鳥で満足させていただきました。旅行を快く送り出してくださいました中国支店の皆さん、ご協力いただきありがとうございました。

(中国支店 神本 啓)

アニバで有休レポート



すくすく育っています

息子の1歳の誕生日会をしました

昨年の夏号で第一子妊娠を報告しました。あれから8月26日に息子は無事に生まれ、大きな病気等もなく、無事に1歳を迎えました。私は息子の1歳の誕生日を祝うために「アニバで有休」を取得しました。

1歳になった息子は、伝い歩きはお手のもの、振り向けばゴミ箱をひっくり返し、私の携帯電話をかじり、制止すれば大泣きして自己主張。いつの間にこんなに成長したのだろう。例えば仕事で家を空けることが多くありました。妻からは毎晩息子の成長の報告を受けるのですが、1日一緒に過ごすとその成長に驚きを隠せません。

息子の成長への喜びと、毎日、このちびザウルスの世話をしている妻への感謝の気持ちを込めて、私は奮発していちごが乗ったホールケーキを買いました。妻は私と息子にご馳走を作ってくれ、家のなかをきれいに飾り、家族3人で小さなパーティを開きました。おめでとう、息子。ありがとう、妻。また1年よろしくね。
(九州支店 辻 卓郎)

来年は2部で優勝目指します



往年の六興電気ベースボールマンも集合

甲子園の熱戦の余韻が残る8月末、今年も六興電気野球部の夏がやってきました。

小雨が降るなかの1回戦、相手は理化学工業さん。決して万全とは言えないグラウンドコンディションのなか試合が始まりました。前半は味方のエラーにより得点を与えてしまい、そのまま中盤までリードされる展開。終盤は打線がつながり追い上げたものの前半の得点差が響き、4-9で敗戦しました。

続く翌週、1部残留戦の相手は一昨年2部の決勝戦で対戦した海光電業さん。日頃練習試合等も行っているため、両チームとも相手の戦い方を知り尽くしたなかでの戦いでした。しかし試合前日、緊急事態発生!人数が集まらないことが発覚。そんな状況を救ってくださったのは、六興電気野球部を支えてこられた往年の名選手の方々。なんとか人数も集まり、試合中盤までは0-1とリードを許すものの、名選手の方々の活躍もあり接戦。しかし終盤、日頃の練習量の差が出てしまい、点差をつけられ残念ながら0-8で敗戦してしまいました。

来年は2部から再出発。まずは2部優勝を目標に、一戦一戦大事に戦っていきます。小雨の降るなか、今年も応援に来ていただいた方々、本当にありがとうございました。

(経理部 宮崎 貴誠行)

協力会社紹介

～六進会～

<株式会社エムテック>

概要

創業.....2000年1月
住所.....埼玉県草加市青柳3-4-30
従業員.....30名
代表者.....代表取締役 田島 充
平均年齢.....30.3歳

六興電気との関係性

取引年数.....個人営業時代を含め25年
現場のエリア.....東京都、埼玉県、千葉県
現在施工中の現場.....草加松原団地B-1東街区計画
関係のある支店.....東京第一支店・東京第二支店
東京第三支店・北関東支店



～経営指針～

人の和を大切に、技術で社会に貢献する。常に一段上を目指し、チャレンジを続ける。

～会社の雰囲気～

真面目だけど堅苦しくなく、みんな元気で楽しいです。上下関係にとらわれず言うべきことをハッキリ言う、というところでしょうか。

～ウチの自慢～

人数が多いので、大きい仕事ができると思います。また、マンションの社内検査は、当社の女性軍団が対応できるので、そこは他社と違うかもしれません。



チェックエンジェルズ☆

～人物自慢～

研修で受け入れている六興さんの新入社員が、素晴らしい硬筆の達人です。一度見てあげてください。

あとは、麻雀の元大学チャンピオンがいます。牌を順番に揃えませんが、上下の向きもバラバラで、後ろから見ても何をしているのか、さっぱり分かりません。スゴイです。

～社内イベント紹介～

1月	安全祈願、新年会	8月	花火大会
4月	新入社員歓迎会		暑気払い
	ゴルフコンペ	10月	ゴルフコンペ
6月	社員旅行	12月	忘年会

真面目に取り組んでいることは、月1度、全社員で会議と安全教育、若手社員だけの技術教育、3か月に1度、協力会社さんを集めて会議と安全教育(終わったら宴会)です。

～六興電気に伝えたいこと～

若い頃に、六興さんの現場代人をしながら仕事を覚えさせてもらいました。ご恩返しのため、協力会活動をはじめ、さまざまなことに一生懸命やっています。これからも協力させていただきます。



家族の絆

1,400kmの帰省

お盆に鹿児島へ帰省しました。鹿児島へは飛行機で行くのが当たり前だと思いが大半だと思いますが、我が家の場合は車で鹿児島へ行きます(今回で9回目)。



車での大移動

片道1,400kmあるので横浜を22時に出発し、途中で仮眠を3時間。ひたすら走って翌日の19時には鹿児島に着きます。サービスエリアが充実しているのでご当地の美味しいもの(今回は生もみじ饅頭のモチモチ感にハマる)を食べ、3人の子どもたちも退屈せず、むしろ楽しんでくれていました。4日間の滞在期間でしたが、噴火で話題の桜島を庭先から眺め、両親とともに本土最南端の佐多岬、ホワイトタイガーのいる平川動物公園、鹿児島港に停泊してる11万トンの豪華客船の見物、大自然を感じに霧島高原、涼を求めて白熊(かき氷)を食べに天文館むじゃきへと遊び倒したお盆休みとなりました。

次は妻の実家が札幌なので、北の大地へ車での帰省を計画中です。まだまだ車で帰省しようシリーズは続きます(^)v (横浜支店 高橋 和)

お世話になりました

小川 千枝子さん

経歴 1991年入社 積算部→東京第三支店



癒しのひと時です

①入社した日とその思い出

既婚女性が多く、安心したのを記憶しています。「積算とは何か？」から教えていただきました。

②会社生活を支えてきた信条

ちょっとした気遣い、思いやり、常に感謝の心を忘れず皆さんと接してこれたこと。多くの方に支えられ、教えていただき今日があります。

③忘れられない仕事

積算入カソフト“スペクトラム”の導入が決定してから、講習会の資料・マニュアルの作成、講習会の練習と全員で心一つになり、取り組んだ一員であったこと。

④ご趣味

“ダンス”の魅力に心から癒され充実したひと時を過ごしています!! “クラシックギター”も良い指導者、最高な仲間と練習中です。発表会見に来てくださいね。

⑤メッセージ

今思うと、どうしてもっとゆとりをもって日々過ごせなかったのだろうか。子育てをしながら仕事を続けることに慣れていないため、産前産後休暇後は無我夢中で保育士さんにたくさんアドバイスをいただき乗り切ることができました。

入社当時、小・中・高の学生だった4人の子どもたちも全員独立し、その後自分のためだけに時間を使えることの幸せ、今ではその大きな学びはいろいろと自分で支えています。幸せを見つけることも上手になりました! たくさんの方々に巡り合い支えていただき、退職の日を迎えることができました。東京第三支店の懇親会には、いつも大勢の方に出席していただきありがとうございました。「社長! いつも1番に出席の返事をいただき、嬉しかったです!」たくさんの思い出をありがとうございました。

卒業&新メンバーのご紹介

このたび新聞委員を卒業することとなりました。2011年7月号から4年にわたり記事の依頼や写真撮影、編集などを行ってまいりました。社内報「ろっこう」を通じていろいろな方と接する機会をいただき貴重な経験をさせていただきました。この経験を活かして今後の仕事に役立てていきたいと思っております。これまでご協力いただきました皆様、ありがとうございました。(システム開発部 廣川 和之)

このたび新聞委員に任命されました原です。これまでは営業としてお客様に当社のことを知ってもらうために、社内報を活用させて頂いていました。今後もお客様や社内の皆さんに楽しんでいただけるように努力してまいりますので、よろしくお願いたします! (東京第一支店 原 佑)



廣川さんから原さんへバトンタッチ!

“ろっこう”が選ぶ優秀安全標語

各支店の安全朝礼などで採用された安全標語のなかから、新聞委員会で最優秀作品を選びました。

「意識を持って安全作業 意識を持って健康管理



何事にも意識を持って行動を」(名古屋支店 森脇 仁)

例えば結果としては同じ無災害だったとしても、その過程において、意識を持った行動で達成したのか、無意識でただ結果が無災害になったのかでは、全く性質が違う無災害になりえると思います。どうせなら意味のある結果となるように、何事も意識を持った行動をした方が“お得”という考えで、この標語を作りました。

皆さん、意識を持って行動することは、将来的に考えて必ず“お得”ですので、是非実践してみてください。

*** おしらせ ***

任用測定 試験結果

今年の任用測定試験は、80名中73名の方が合格しました。今年の試験は常識問題がWEBでの試験に変更となり、任用測定試験受験者全員が実施対象となりました。見事合格された方は、10月よりクラス給、賞与基準額、退職金基準額、残業単価がアップします。残念な結果となった方は、来年こそは合格を目指して頑張ってください。合格した皆さん、おめでとうございます。

職級定年を廃止

これまで満56歳(一定条件を除く)をもって職級定年としておりましたが、年齢にかかわらず、実力のある人がいつまでも活躍できる場を提供するため、職級定年制度を廃止しました。

法定保存文書の電子化

法改正により今後電子文書保存の要件が緩和されることをきっかけに、本社では帳簿以外の、法定で長期間保存することが定められている書類の電子化(PDF化)を実施しました。電子化により保管コスト削減や検索性が向上し、使いやすいものとなりました。今後は、メリット・デメリットを精査した上で全社に電子化を進めていきます。

受注!

- ・大田区西六郷(西敷地) 東京第二支店
- ・庁舎第4号 県庁舎受変電設備 新潟支店
- ・アピタ岡谷店建替計画 名古屋支店

10月~12月のスケジュール

月	経営会議	行事等	特別休暇
10月	3日	16~17日:2015-半年目修了研修 18日:本社清掃・ボランティア活動	
11月	7日	13~14日:5級・新任研修 18日:安全協会定期総会	
12月	5日	年末年始役員安全バトロール 5日:部署業績表彰式 7日:成果配分金支給式 11日:賞与支給 25日:納会	年末休暇 29~31日 年始休暇 1~3日

今号は、「Magandang Araw !」はお休みです。